

2 0 2 6 大会年度

一般財団法人東京マラソン財団
事業計画及び予算書

2 0 2 5 年 6 月

一般財団法人東京マラソン財団

法人の概要

1 設立年月日

平成 22 年 6 月 30 日 一般財団法人東京マラソン財団 設立

2 事業の概要

この法人は、東京マラソンを安定的に運営し、国内外から多くのランナーが集う世界最高水準の大会へと発展させるとともに、ランニングスポーツの普及振興を通じて、都民の健康増進と豊かな都民生活の形成に寄与することを目的として、以下の事業を行うこととしている。

- (1) 東京マラソンの企画運営に関する事項
- (2) 東京マラソンの魅力を向上させるための事業
- (3) ランニングスポーツの普及振興に関する事業
- (4) その他、この法人の設立目的を達成するための事業

3 基本財産

3. 9 億円（2025 年 6 月現在）

8. 8 億円（設立時）

東京都出捐金 8 億円

公益財団法人日本陸上競技連盟出捐金 8 千万円

目 次

2026 大会年度事業計画及び収支予算

<2026 大会年度事業計画>

- I 経営方針
- II 事業体系
- III 東京マラソン
- IV 東京レガシーハーフマラソン
- V TOKYO ROKUTAI FES
- VI バーチャルランニングイベント
- VII 地方自治体や地域陸協と連携したランイベント
- VIII 東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」
- IX 東京マラソン財団チャリティ「RUN with HEART」事業
- X 東京マラソン財団スポーツレガシー事業
- XI 東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ
「VOLUNTAINER（ボランティア）」
- XII 関連団体連携事業

<2026 大会年度収支予算>

2026 大会年度収支予算

2026 大会年度事業計画

I 経営方針

ランニングを通じた豊かで健康的な生活の実現、生活スタイルの創造、社会的課題の解決に貢献するため、アクションプラン beyond2020 に基づき、ランニングイベント、ランニングライフ、ウェルネス、社会貢献の4つのセグメントの事業を着実に実施する。

ランニングイベント事業においては、2027年に20回を迎える東京マラソンを世界最高峰の大会へと成長させるため、定員の拡充をはじめとした大会としての付加価値向上に向けた取組を推進する。また、東京2020大会のレガシーとして創設された東京レガシーハーフマラソンにおいては、障がい者や女性、若年層など誰もが参加しやすい大会づくりを目指して行く。

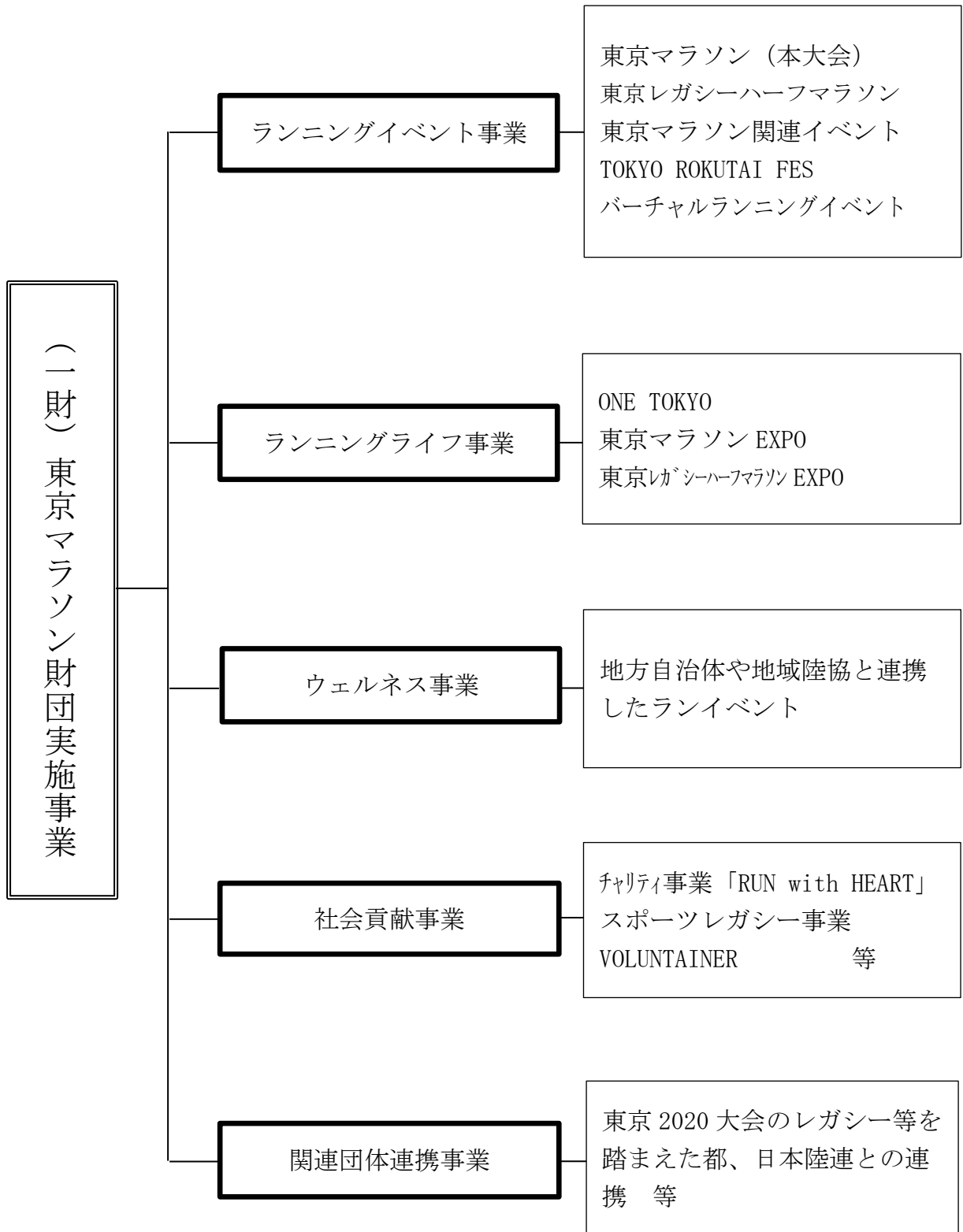
今大会年度で3回目となるTOKYO ROKUTAI FESでは、引き続き誰もが楽しむことができる様々なランニングコンテンツを実施するとともに、新たなランニングの楽しみ方を提案し、ランニング人口の裾野拡大を目指していく。

社会貢献活動の一環として、スポーツレガシー事業の充実や寄付先団体と協働したチャリティ事業「RUN with HEART」により、ランニングを通じた社会貢献の機会を提供する。また、東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ「VOLUNTAINER」では、スポーツボランティアの活動内容の拡充を図るなど、スポーツボランティア文化を普及・促進していく。

その他の事業として、東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」の会員サービス、バーチャルランニングイベントの開催など、ランニングスポーツの普及振興を通じて、健康的で豊かな生活の実現を図る。

これらの事業を確実に実施するため、当財団の運営に当たっては、財源の確保と経費縮減の取組を進め、安定的な経営基盤を確立するとともに、経営の透明性向上及びサステナビリティへの取組を推進し、より多くの皆様の理解と協力が得られるよう努めていく。

Ⅱ 事業体系



Ⅲ 東京マラソン

東京マラソンのコンセプトである「東京がひとつになる日。」を具現化するように、国内外のトップランナーと市民ランナー、大会を支えるボランティア等、大会に関わる全ての人が一体となる大会運営を目指す。

運営に当たっては、コース沿道地域との協力関係を一層強固なものとし、より円滑な大会運営を目指すとともに、世界一安全・安心な大会に向け、警備や医療救護、危機対応の強化を図っていく。

1 東京マラソン 2026

項 目	内 容	備 考
日 程	2026 年 3 月 1 日（日）	
時 間	1) マラソン マラソン：9 時 10 分～16 時 10 分 車 い す：9 時 05 分～11 時 15 分 2) 10.7km 10.7km：9 時 10 分～11 時 10 分 車 い す：9 時 05 分～9 時 45 分	
場 所	東京都庁～水道橋～上野広小路～神田～日本橋～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～田町～日比谷～東京駅前・行幸通り	
マラソン 定 員	38,500 名	
10.7km 定 員	500 名	

2 東京マラソン EXPO 2026

項 目	内 容	備 考
日 程	2026 年 2 月 26 日（木）～28 日（土）	予定
時 間	10 時 00 分～21 時 00 分 ※最終日は 18 時まで	予定
場 所	東京ビッグサイト南展示棟	
出展社募集	2025 年 8 月 20 日（水）～	予定

出展社募集に関する詳細は決まり次第、公式ウェブサイトに掲載します。

3 東京マラソン関連イベント

(1) 東京マラソンフレンドシップラン 2026

国内外のランナー同士が交流を深め、結束を高める機会としてのファンランイベントを実施

項 目	内 容	備 考
日 程	2026 年 2 月 28 日（土）	予定
会場・規模	未定	

(2) 東京マラソンファミリーラン 2026

次代を担う子どもたちに東京マラソンの魅力を体感し、スポーツに親しむ機会を提供するためのイベントを実施

項 目	内 容	備 考
日 程	2026 年 3 月 1 日（日）	予定
会場・規模	未定	

IV 東京レガシーハーフマラソン

ランニング経験の浅い初心者や障がいのある方など、多くのランナーが参加しやすいスポーツの場として、東京 2020 大会で高まったスポーツやウェルネスの気運をレガシーとして末永く継承していけるよう、国立競技場を開催地とする東京レガシーハーフマラソンを開催する。

1 東京レガシーハーフマラソン 2025

項 目	内 容	備 考
日 程	2025 年 10 月 19 日（日）	
時 間	車いす：8 時 00 分～9 時 40 分 ハーフマラソン：8 時 05 分～11 時 05 分	
場 所	国立競技場スタート～富久町～水道橋～神保町～神田～日本橋（第一折り返し）～神田～神保町～一ツ橋河岸（第二折り返し）～神保町～水道橋～富久町～国立競技場フィニッシュ	

定 員	15,000 名	
-----	----------	--

2 東京レガシーハーフマラソン EXPO 2025

項 目	内 容	備 考
日 程	2025 年 10 月 17 日（金）～18 日（土）	予定
時 間	17 日：11 時 00 分～21 時 00 分 18 日：10 時 00 分～20 時 00 分	予定
場 所	国立競技場	

3 東京レガシースタジアム 2025

東京のスポーツ文化を“レガシー”として次世代へ継承するために、スポーツ経験や年齢、性別、障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめるイベントとして開催する。関係団体や周辺地域と連携をしながら、同日、同会場で開催される「東京レガシーハーフマラソン EXPO」との相乗効果を図る。

項 目	内 容	備 考
日 程	2025 年 10 月 17 日（金）～19 日（日）	予定
時 間	17 日：10 時 00 分～17 時 00 分 18 日：10 時 00 分～17 時 00 分 19 日：10 時 00 分～16 時 00 分	予定
場 所	国立競技場、都立明治公園、他	

V TOKYO ROKUTAI FES

誰もが楽しむことができる様々なランニングコンテンツを通じた、新たなランニングの楽しみ方を提案し、ランニング人口の裾野拡大を目指すほか、ランニングスポーツを通じて人々の健康増進と豊かな生活に寄与するため、TOKYO ROKUTAI FES 2025 を開催する。

項 目	内 容
-----	-----

日 程	2025 年 10 月 4 日（土）、5 日（日）		
場 所	味の素スタジアム		
内 容	4 日	TOKYO WOMEN' S RUN	5km
		TOKYO 10K	10km
		TOKYO RELAY HALF MARATHON	21.0975km リレー
		TOKYO RELAY MARATHON	42.195km リレー
	5 日	TOKYO 1MILE	1mile (1.6km) (小中学生、一般、親子、公認)
		TOKYO RELAY HALF MARATHON	21.0975km リレー
		TOKYO ROKUTAI RELAY	6 時間耐久リレー (1km コース 周回)

VI バーチャルランニングイベント

日常生活においてランニングを継続的に楽しんでもいただく取組として、ランニングアプリを活用した国内外から参加可能なバーチャルランニングイベントを企画、実施する。

【2026 大会年度の主なイベント】

名 称	日 時	種目	規模
バーチャル東京マラソン 2026	2026 年 2 月～3 月 (予定)	未定	未定
RUN as ONE – GLOBAL Virtual Run Series 2025/2026	2025 年 7 月～2026 年 3 月 (年 10 回予定)	ハーフ	制限なし

VII 地方自治体や地域陸協と連携したランイベント

地域住民の健康寿命の延伸や、住民の豊かで健康的な生活に寄与することを目的に、地方自治体が主催するランニングイベントのサポートや、地域陸協と連携しランニングスポーツの普及を目指すイベントを企画、実施する。

VIII 東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」

「ONE TOKYO」は、東京マラソンを中心とした人々が集うプラットフォームとして、「ともに走るよろこび」をあらゆる人々に届けるため、各種情報提供、ランニングイベント、講習会など魅力的なコンテンツを提供していく。

2026 大会年度は、2023 大会年度より始動させた「TEAM ONE TOKYO」、昨年度よりスタートした「ONE TOKYO スクール」を中心に、マラソン未経験の方から上級者の方までレベル別のプログラムを展開し、それぞれの目標達成・自己実現のサポートを目指す。

会員区分	会員数（2025 年 5 月末時点）
プレミアムメンバー（有料）	19,984 人
クラブメンバー（無料）	636,308 人
TEAM ONE TOKYO メンバー（有料）	2,068 人
ONE TOKYO GLOBAL	4,443 人

1 ランニングクリニック等

「ONE TOKYO」会員向けランニングクリニック等、「新しい日常」を踏まえたオンラインでのサービスの提供やアプリを活用したバーチャルでのランニングイベントなど会員向けサービスを充実させる。

2 TEAM ONE TOKYO

指定大会での性別・年代に応じたフィニッシュタイムによるポイント及び指定イベントへの参加によるポイントによってランキングされる、より速さを追求するランナーのための登録制プログラムを提供する。

IX 東京マラソン財団チャリティ「RUN with HEART」事業

チャリティイベント等の寄付募集プログラムを年間を通じて実施する。また、東京レガシーハーフマラソン 2025 チャリティ及び東京マラソン 2026 チ

ャリティにおいて、寄付及びチャリティランナーを募集し、ランニングを通じた社会貢献に取り組む。

X 東京マラソン財団スポーツレガシー事業

4つのキーワード「夢、礎、広がり、力」とそれぞれのコンセプト“強化育成、環境整備、普及啓発、社会貢献”を基にスポーツを軸とした新しいライフスタイルを享受できる社会の実現を目指した活動を継続していく。

XI 東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ「VOLUNTAINER（ボランティア）」

東京マラソンを支えるボランティアを中心とし、自発的・継続的かつ楽しくボランティア活動ができる場や東京レガシーハーフマラソンをはじめとする新たな活動機会を提供することでスポーツボランティア文化の普及・促進を図る。

また、ボランティア運営の中で培ってきたリーダー育成やスキルアップ講習等のノウハウを活かし、他大会や団体へのボランティア運営協力を促進することで、外部との連携強化に繋げ、事業拡大を目指す。

（会員数 32,163 名（2025 年 4 月末時点））

XII 関連団体連携事業

- 1 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーを継承し、人々の感動の記憶とともに残していけるよう、東京都や日本陸上競技連盟とも連携して取り組んでいく。
- 2 東京 2025 世界陸上競技選手権大会におけるマラソン競技等に関して、東京都や公益財団法人東京 2025 世界陸上財団と連携して取り組んでいく。

2026大会年度予算

令和07年7月1日から令和08年6月30日まで

一般財団法人 東京マラソン財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[10,000]	[10,000]	[0]
基本財産受取利息	10,000	10,000	0
特定資産運用益	[1,000]	[1,000]	[0]
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
事業収益	[5,531,981,000]	[5,017,954,000]	[514,027,000]
施設使用料収益	189,468,000	120,000,000	69,468,000
参加料収益	1,292,991,000	1,017,714,000	275,277,000
受取会費	361,100,000	160,000,000	201,100,000
協賛金収益	2,934,160,000	2,926,660,000	7,500,000
協賛物品収益	472,742,000	496,300,000	△ 23,558,000
受託料収益	5,428,000	3,450,000	1,978,000
商品売上収益	27,450,000	12,771,000	14,679,000
権利金収益	34,000,000	80,550,000	△ 46,550,000
受取手数料	214,642,000	200,509,000	14,133,000
受取負担金	[853,580,000]	[367,244,000]	[486,336,000]
受取負担金	853,580,000	367,244,000	486,336,000
受取補助金等	[17,000,000]	[17,000,000]	[0]
受取東京都補助金	17,000,000	17,000,000	0
受取寄付金	[71,869,000]	[78,200,000]	[△6,331,000]
受取寄付金振替額	71,869,000	78,200,000	△ 6,331,000
固定資産受贈益	[0]	[175,158]	[△175,158]
什器備品受贈益振替額	0	175,158	△ 175,158
雑収益	[1,700,000]	[66,030,000]	[△64,330,000]
受取利息	10,000	10,000	0
雑収益	1,690,000	66,020,000	△ 64,330,000
経常収益計	6,476,141,000	5,546,614,158	929,526,842
(2) 経常費用			
事業費	[6,204,886,000]	[5,267,319,675]	[937,566,325]
給料手当	250,833,000	215,250,000	35,583,000
臨時雇賃金	0	2,000,000	△ 2,000,000
賞与引当金繰入額	7,092,000	6,020,000	1,072,000
賞与	78,012,000	66,250,000	11,762,000
福利厚生費	2,951,000	1,967,000	984,000
法定福利費	53,961,000	45,700,000	8,261,000
旅費交通費	54,253,000	69,452,000	△ 15,199,000
通信運搬費	6,326,000	8,109,250	△ 1,783,250

2026大会年度予算

令和07年7月1日から令和08年6月30日まで

一般財団法人 東京マラソン財団

(単位：円)

科 目					当年度	前年度	増 減
減	価	償	却	費	10,555,000	17,804,425	△ 7,249,425
消	耗	什	器	備 品 費	1,000,000	1,000,000	0
消		耗	品	費	6,949,000	5,062,000	1,887,000
広	告	宣	伝	費	84,137,000	43,095,000	41,042,000
光	熱	水	料	費	2,800,000	3,010,000	△ 210,000
賃		借		料	238,553,000	232,943,000	5,610,000
保		険		料	59,815,000	59,500,000	315,000
支		払	報	酬	39,044,000	32,010,000	7,034,000
諸			謝	金	28,253,000	33,595,000	△ 5,342,000
租		税	公	課	8,403,000	33,000	8,370,000
支	払	助	成	金	5,000,000	0	5,000,000
支	払	分	配	金	31,000,000	500,000	30,500,000
支	払	寄	付	金	50,050,000	52,350,000	△ 2,300,000
委		託		費	3,852,922,000	3,065,319,000	787,603,000
商	品	製	作	費	20,600,000	10,360,000	10,240,000
支	払	手	数	料	458,927,000	441,118,000	17,809,000
支	払	使	用	料	27,521,000	23,296,000	4,225,000
諸		会		費	252,000	3,390,000	△ 3,138,000
交		際		費	5,230,000	7,989,000	△ 2,759,000
賞				金	76,900,000	65,780,000	11,120,000
選	手	招	聘	費	261,000,000	255,000,000	6,000,000
協	賛	物	品	費	472,742,000	496,300,000	△ 23,558,000
雑				費	9,805,000	3,117,000	6,688,000
管		理		費	[269,649,000]	[251,860,244]	[17,788,756]
役	員		報	酬	13,000,000	13,000,000	0
給	料		手	当	46,667,000	36,750,000	9,917,000
臨	時	雇	賃	金	3,600,000	1,800,000	1,800,000
賞	与	引	当	金 繰 入 額	1,319,000	1,030,000	289,000
賞				与	14,514,000	11,300,000	3,214,000
福	利	厚	生	費	549,000	333,000	216,000
法	定	福	利	費	18,039,000	15,300,000	2,739,000
旅	費	交	通	費	1,709,000	1,350,000	359,000
通	信	運	搬	費	1,105,000	1,058,750	46,250
減	価	償	却	費	11,392,000	16,593,494	△ 5,201,494
消	耗	什	器	備 品 費	1,000,000	1,000,000	0
消		耗	品	費	4,500,000	4,500,000	0
光	熱	水	料	費	700,000	750,000	△ 50,000
賃		借		料	13,800,000	13,140,000	660,000
保		険		料	1,000,000	1,000,000	0

2026大会年度予算

令和07年7月1日から令和08年6月30日まで

一般財団法人 東京マラソン財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
支 払 報 酬	8,835,000	7,035,000	1,800,000
租 税 公 課	100,500,000	92,500,000	8,000,000
委 託 費	18,500,000	24,500,000	△ 6,000,000
支 払 手 数 料	1,250,000	1,250,000	0
支 払 使 用 料	7,260,000	7,260,000	0
諸 会 費	110,000	110,000	0
雑 費	300,000	300,000	0
経常費用計	6,474,535,000	5,519,179,919	955,355,081
評価損益等調整前当期経常増減額	1,606,000	27,434,239	△ 25,828,239
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,606,000	27,434,239	△ 25,828,239
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	[500,000]	[7,186,893]	[△6,686,893]
事 務 所 移 転 費 用 等	[0]	[18,524,000]	[△18,524,000]
経常外費用計	500,000	25,710,893	△ 25,210,893
当期経常外増減額	△ 500,000	△ 25,710,893	25,210,893
税引前当期一般正味財産増減額	1,106,000	1,723,346	△ 617,346
当期一般正味財産増減額	1,106,000	1,723,346	△ 617,346
一般正味財産期首残高	917,435,983	915,712,637	1,723,346
一般正味財産期末残高	918,541,983	917,435,983	1,106,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	[69,500,000]	[69,500,000]	[0]
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	[71,869,000]	[78,375,158]	[△6,506,158]
当期指定正味財産増減額	△ 2,369,000	△ 8,875,158	6,506,158
指定正味財産期首残高	394,782,933	403,658,091	△ 8,875,158
指定正味財産期末残高	392,413,933	394,782,933	△ 2,369,000
Ⅲ 正味財産期末残高	1,310,955,916	1,312,218,916	△ 1,263,000